発表の流れ

1,タイトル、アプリの開発目的（永井）

2,操作説明（黒田）

3,機能、プログラム説明 ログイン、サインアップ　：田中

名簿登録、一覧 ：森岡

品物登録、一覧、詳細 ：永井

カレンダー ：黒田

4,工夫、反省点（各々）

5,質疑応答（機能説明をした箇所については各々が回答）

1. アプリ開発目的

・このクラスで学んだこと（今回はMVCモデル,javaサーブレット,データベースSQL,httpプロトコルなど）を活かし、グループワークの期間内で完成できるものをと話し合いました。

・（その話し合いの中で）コロナ禍以降、親族や知人と会うことが少なくなっている中(親族の名前や顔を忘れないこと、誕生日にお祝いすることで)良好な関係を継続できるようにと、親族・知人の名簿や贈り物、頂き物を管理するアプリを作る方向にまとまりました。

1. 操作説明

・ログイン、サインアップ機能

・名簿登録、一覧機能

・貰い物贈り物の登録一覧機能

・カレンダー機能

の順に説明していきます。

1. 一つ目のログインサインアップ  
   サインアップ画面で項目を入力しサインアップ  
   ログインする
2. 二つ目の名簿登録一覧機能  
   名簿登録画面から各項目を入力し名簿を登録

名簿一覧画面で登録できていることを確認  
この画面から品物登録、編集、削除、個人ページができるよ

1. 三つ目の貰い物贈り物機能（以後、品物と言う）  
   品物登録を押して登録フォームに行く  
   各項目を入力し、登録  
   品物一覧画面に登録されていることを確認  
   この画面で絞り込み、編集、削除があるよ
2. 四つ目のカレンダー機能

今月のカレンダーが表示されていて、登録している名簿の誕生日も表示される  
前月、翌月も見られるよ  
スケジュール登録画面で入力して登録、元の画面で登録されているか確認  
登録したスケジュールを押し、編集、削除が可能であること

最後にログアウトを押してログイン画面に戻る

1. 機能プログラムの説明

各々説明

* 1. ログインサインアップ  
     ・サインアップ 何も入力されていないとき、「！入力してください」と表示

4項目とも６文字以上２０文字以内

passと確認passが異なる場合赤文字で「passが異なります」

DBに既存のIDの場合赤文字で「異なるIDでサインアップ」

passはSHA-256でハッシュ化しDBへ登録する

データベースに入っていることを確認

・ログイン ユーザIDとpassをDBと照合しログインする

（この時passはSHA-256でハッシュ化しDBと照合）

ID,passが違う場合アラートが出る

ログイン成功した場合セッションにユーザデータをセット

・ログアウト ユーザ情報のセッションを失う

（http://localhost:8080/FamilyGenealogy/MainPage）  
 セッションを失っている場合↑のページなどアクセスできない

* 1. 名簿登録・一覧

・メインページ ヘッダーはどの画面も統一です

ユーザー名も表示します

各ページにアクセスできる

・名簿登録 よみがなは１文字以上３０文字以内

氏名は１文字以上２０文字以内

生年月日初期値は今日、未来は設定できない

続柄、写真は選択しないといけない

備考欄は100文字以内

絵文字など登録できない文字が入力されている場合アラート

5MB以上の写真の場合赤文字「画像サイズ5MB以下」

ファイルはpng jpegファイルのみアップロードできる

入力し直すを押すと入力項目がリセットされる

登録に失敗した場合エラーメッセージが表示

名簿登録時、ログインユーザのuser\_nrも登録される

・名簿一覧 ログインユーザのuser\_nrから名簿情報（アレイリスト）を取得

よみがな、氏名はユーザーの文字入力を表示するので、クロスサイトスクリプティング対策のためエスケープ処理を行っています

生年月日に今日の年齢を表示（jspで計算）

削除ボタンを押すと一度確認のメッセージ

削除完了、削除失敗ともに別のアラートが表示される

・編集画面 情報が入力されている（画像以外）←修正できず

* 1. 品物登録、一覧、詳細

・品物登録 相手の名前,日付,分類,区別,項目,品目名,金額,詳細

選択した名簿のIDを保持(Request GET Parameter)　GET

名簿IDでDBから取得した名簿情報の名前を表示

分類、項目、詳細項目、品目名がカラの場合は登録できない

分類、項目、詳細項目は順番に選択していく  
 詳細項目は項目の選択によって値が変わります

品物名32文字以内

金額は数字入力

備考100文字以内、絵文字はダメ

入力し直すボタン

・品物一覧 ログインユーザのuser\_nrから品物情報（アレイリスト）を取得

贈ったもの、頂いたものを分けて表示

絞り込む機能を搭載、品物送受日の年を指定して絞り込める

名前、品目名、備考はユーザーの文字入力を表示するので、クロスサイトスクリプティング対策のためエスケープ処理を行っています

削除ボタンを押すと一度確認のメッセージ

削除完了、削除失敗ともに別のアラートが表示される

・編集画面 情報が入力済み（詳細項目以外）

・詳細情報 選択した名簿のIDを保持(Request GET Parameter)　GET

名簿IDでDBから取得した名簿情報と品物（アレイリスト）

* 1. カレンダー機能

1. 工夫反省点

　黒田

・工夫した点

要件定義書の作成やコードの作成をGitを使うだけではなく、お互いに報連相をして大きなトラブルなく作業を行う事が出来たと思います。

・反省する点

担当していたカレンダーのコードが複雑で、WEBサイトの記事を参考にしたので、コードの勉強になったが一からコードを書くとなるとまだ難しいので個人的にまだまだサーブレットの練習が必要だと感じました。

　永井

・工夫した点

今回Javaのcontroller、modelを作成編集することが多く、簡潔で後から見てもわかりやすく変更もしやすいプログラムを意識しました。

・反省する点

アプリケーションがある程度完成してから修正するべき箇所が想定よりもとても多く、予定をしていた期間内では修正が間に合いませんでした。この時間をもっと多くとるべきだと反省しました。

　森岡

・工夫した点：絞り込み機能で項目の選択をした後に文字を打ち込みデータベースで選択した項目を探し、その項目から打ち込まれた文字と同じものだけを見つけそれをJSPで表示するところが難しかったです。

・反省した点：自分で作成したプログラムで不備があるもの、「絞り込み機能」での絞り込む範囲が少なく出来てしまったり、改善しないといけない点が沢山ありました。

この経験を活かしプログラムについて勉強をしていこうと思いました。

　田中

・工夫した点：メインページの文字を縁取りすることで見やすくした。サインアップする際に、確認用PWが間違っていた時と登録しようとしているIDが既存のものの時に、真横に間違っている旨を表示するようにした。

・反省した点：ひな形は作れたものの、明らかに不完全なプログラムが多かったのでより丁寧にコーディングしようと思いました。投稿フォームのプルダウンの選択項目を表現するのに配列を使ってもよかったと思いました。JSで手こずる点が多かったので、これからも勉強に努めたいと思います。

1. 質疑応答